地質年代学小委員会（第24期・第1回）議事要旨

下記の内容で委員会を開催した。委員12名の内、6名の出席により本委員会は成立した。

日 時 : 平成30年5月23日（水）17:00～17:30
会 場 : 幕張メッセ国際会議場304号室
出席 佐野, 豊田, 兵藤, 兵頭, 寺田, 田上
欠席 奥村, 中村, 加藤, 岩田, 長谷川, 小宮

議事

1. 委員の確認と役員を選出（配付資料1）

世話人より本委員会の名簿が配布され、確認を行った。
また、第24期の委員長について、田上が満場一致で選出された。

2. 小委員会の活動内容の確認

2-1 今年の連合大会における年代・同位体関連セッションの報告

今年の連合大会における本委員会主催のセッション（「S-GL30 地球年代学・同位体地球科学」, 23日開催, コンビナー: 田上, 佐野）について報告があった。例年を上回る多くの参加者が有り大変盛況であった。

2-2 来年の連合大会における年代・同位体関連セッションの提案

来年の連合大会において、本委員会主催のセッションを開催する提案が委員長よりあった。協議の結果、「地球年代学・同位体地球科学」（定番セッション）については田上・佐野が引き続きコンビナーとしてセッション提案することとなった。また、他の関連セッション（特別セッション）については、「ルミネッセンス・ESR」などの分野を含めて検討することとなった。

3. その他

3-1 チバニアンの年代論について

複数の委員よりチバニアンの年代論に関する注意喚起があり、特に100万年程度、またはそれより若いジルコンのU-Pb年代の持つ意味について意見交換を行った。

配付資料

1: 地質年代学小委員会名簿

地質年代学小委員会
委員長 田上高広